令和7年度 第2回 政策決定会議 会議録

◆開催日時:令和7年9月26日(金) 9:56~10:10

◆開催場所:市長公室

◆出席委員:佐野市長、藤浪副市長、岸副市長、大下教育長、西川総合政策部長

◆説 明 者:田中企画課長、大山分権担当主幹、新原担当員

◆審議事項

令和8年度における組織機構の編成について・・・・・・・・・・・・・・・企画課→ 承認

◆審議概要

- ◎説明者から、案件及び政策調整会議における議論の内容を説明し、政策調整会議にて、本件原案を一部修正の上承認された旨、報告。
- ◎報告後、質疑応答
- 〈岸 副 市 長〉行政の効率性と市民サービスが重要なポイントになる。今後の再編についても、その 点をポイントとして取り組んでほしい。
- 〈教育・子育てを重視するという施政方針を受けて、その方針を具体化するためにこども政策課が設置される。教育委員会とともに、教育・子育てについてその施政を具体化するために努力したいと思う。

今まで所管横断的が取組についてはどこで所管するのかなかなか決まらず、うまく調整できないことがあった。そのようなことのないよう、新しく組織されるこども政策課にはしっかり対応していただくようお願いしたい。市民サービスの向上に遺漏のないよう、事業をしっかりと推進できるようにしてほしい。

〈総合政策部長〉本案件について、原案のとおり承認してよろしいか。

【異議なし】

⇒本件、原案のとおり承認する。

令和7年 9月11日

政策調整会議付議依頼書

依頼者名 総合政策部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第14条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

記

付議事項名	令和8年度における組織機構の編成について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔 に記載すること。)	「今後の組織・機構編成の方針」(令和元年度改訂)に基づき、本市がめざすまちづくりの方向性を実現するため、効果的・効率的に業務を執行できるよう令和8年度の組織機構の編成案について付議するものです。
説明者	田中 企画課長
(部長は説明者に含まな	大山 分権担当主幹
(\cdot\)	新原 担当員
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

別紙

付議会議	寸議会議 令和7年度 第 2回会議
付議事項	付議事項 令和8年度における組織機構の編

★取組の目的

対象	市民
どのような 状態を目指す	行政サービスを適切に提供するため、効果的かつ効率的な組織編成を行う。

★総合計画上の位置付け

6020203	基本目標	みんなでつくる持続可能なまち
↑ここにコードを入力	持続可能で信頼される行政になっている	
(コードは「将来ビジョン・岸和 田(体系)」シートを参照)	個別目標の方向性	② 適正で効率的かつ効果的な業務の実施を進める
	行政の役割	合理的な組織編成と適正な人員管理に努める

★現状と課題

本市の組織機構については、「今後の組織機構編成方針」(令和元年度改訂)に基づき、新庁舎の完成を見据えつつ、社会情勢の変化や市民ニーズに応えるため、随時の見直しを行ってきた。 令和8年度においては、子ども家庭応援部の分掌事務の追加(総合計画の重点目標に掲げる子育てしやすい岸和田の実現)など本市において早急に着手すべき課題に対応し、本市がめざすまちづくりの方向性を実現するため、効果的かつ効率的に業務を遂行できる組織機構について検討している。

(単位:千円)

宝歩中の				決算(見込額) 予算額			見込額					
大肥中の収組及び上たする事項		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度			
	国費											
	府費											
財源内訳	起債											
	一般財源											
	その他											
	古光井	I	Ī	†	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度			
事業費				0	0	0	0	0	0			

★当該事項に関連する人員増の必要性[※]

人員増の必要性			R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
有	無					

★取組の効果を表す指標

								目標値		
	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
1										
2										